

危険区域での安全性と 運用効率の最適化

AXIS防爆カメラ
日本国内向けには販売しておりません。

AXIS[®]
COMMUNICATIONS

危険区域での効率性と 安全性の向上を実現



高度な防爆カメラによる新たな レベルの効率性

危険区域の規制要件は、主に電気機器の保護方法に適用されます。さまざまなゾーンや区分に応じて、異なる防爆テクノロジーが許可されています。これらに対して最適化されたAxisの防爆カメラを使用することで、監視の枠組みをはるかに超えるテクノロジーを活用し、ビジネスに付加価値をもたらすことができます。このテクノロジーによって得られる運用上と安全上のメリットは、ユーザー次第です。同じシステムで、より多くの利点を得ることができるのであれば、規制要件を満たすだけのカメラを選択する理由はありません。



高度な意思決定サポート

Axisの防爆カメラは、高度な視覚センサーとして機能し、監視と分析を実行します。AIを活用した画像処理により、人物とその他の動く物体を区別し、安全な運用をサポートするとともに、運用パターンや傾向を見つけ出します。これは、予知保全やプロセスの最適化などに役立ちます。Axisの防爆カメラは、エッジでデータを処理することで、関連するデータのみをフィルタリングして、プロセスコントロールやビデオ管理システムに送信します。これにより、迅速かつ正確なデータ解釈を実現し、生産性の向上や緊急時の対応など、あらゆる点について十分な情報に基づいた迅速な意思決定が可能になります。

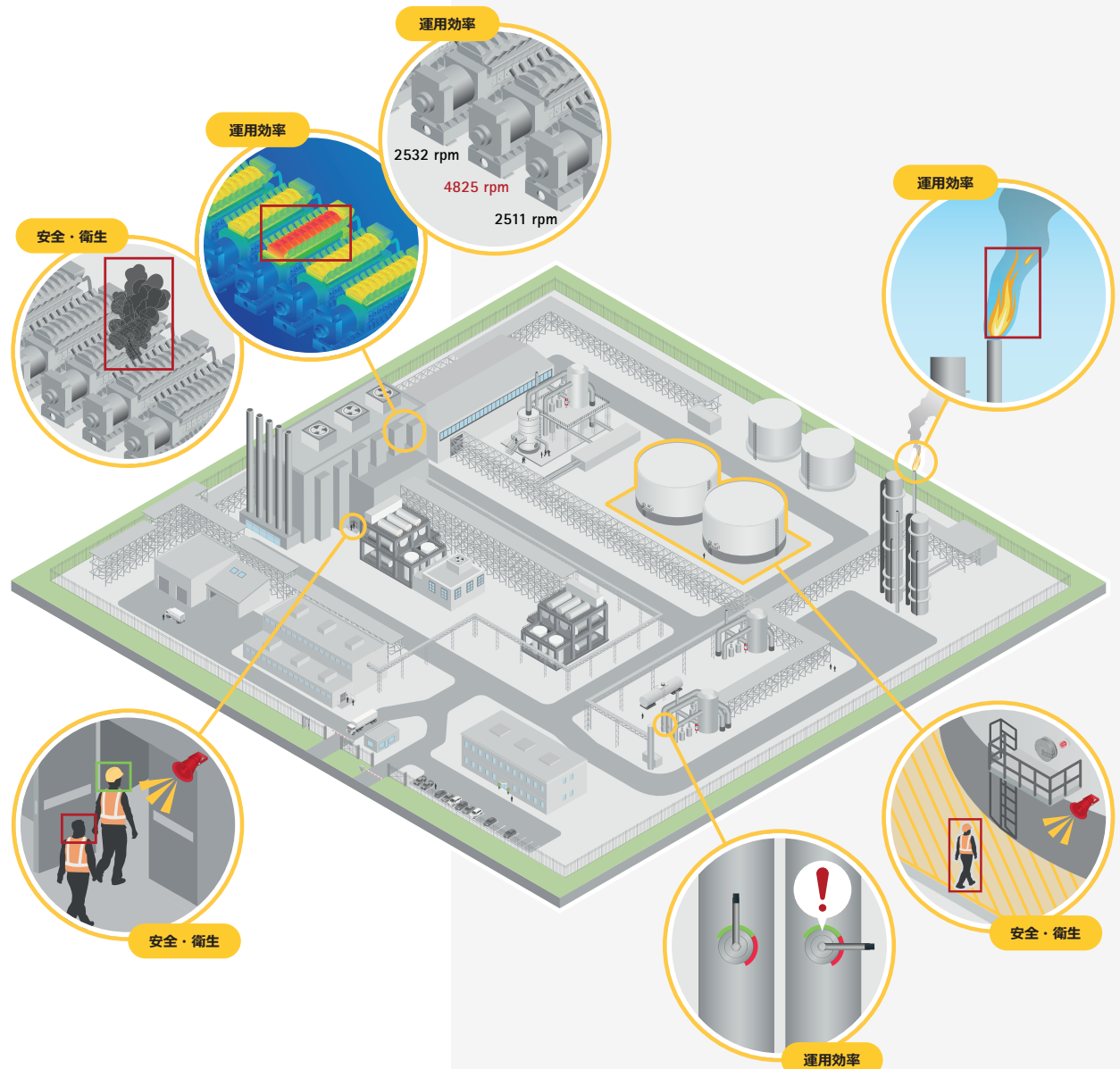
多目的 テクノロジー

Axisの防爆カメラでは、個々のカメラに単一または複数の安全タスクや運用タスクを割り当てることができます。生産性のパターンや工場全体の福祉を監視する同じカメラで、すでに導入されている安全性とセキュリティの規定をサポートすることもできます。このようなマルチタスク機能により、少ない台数のカメラで高い柔軟性を実現し、費用対効果に優れた投資を保証します。

マップ上の円をクリックすると、Axisの防爆カメラが運用効率の向上を実現する仕組みを確認できます。

安全と衛生

運用効率

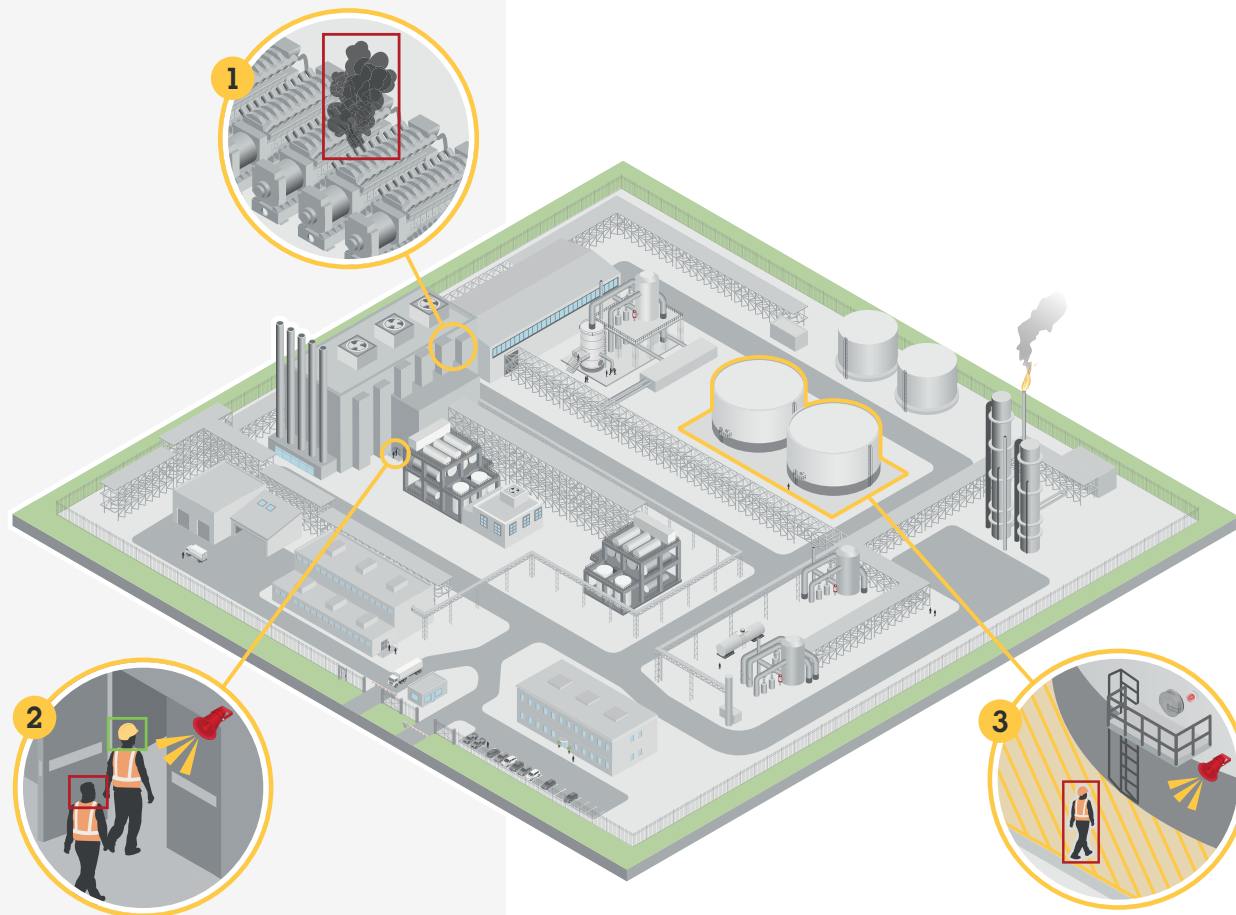


人員の保護

Axisの防爆カメラは、現場の人員に状況認識力と安全性の向上をもたらします。Axisのカメラは、人員に取って代わるのではなく、危険区域への人員の不要な露出を最小限に抑えるための効果的な手段となります。また、既存の安全システムに新たな保護層を提供することで、より安全な作業環境やプロセスの維持を可能にします。

安全と衛生

- 1 カメラ内の分析機能を使用して、煙や火災を早期に検知し、防火を可能にします。即座に状況を把握することで、迅速に適切な行動をとることができます。
- 2 個人用保護具 (PPE) の検知を使用して、安全装備に関するアラートを発します。
- 3 狭い空間や立入制限区域を監視し、スタッフが危険性の高い状況にさらされるのを最小限に抑えます。



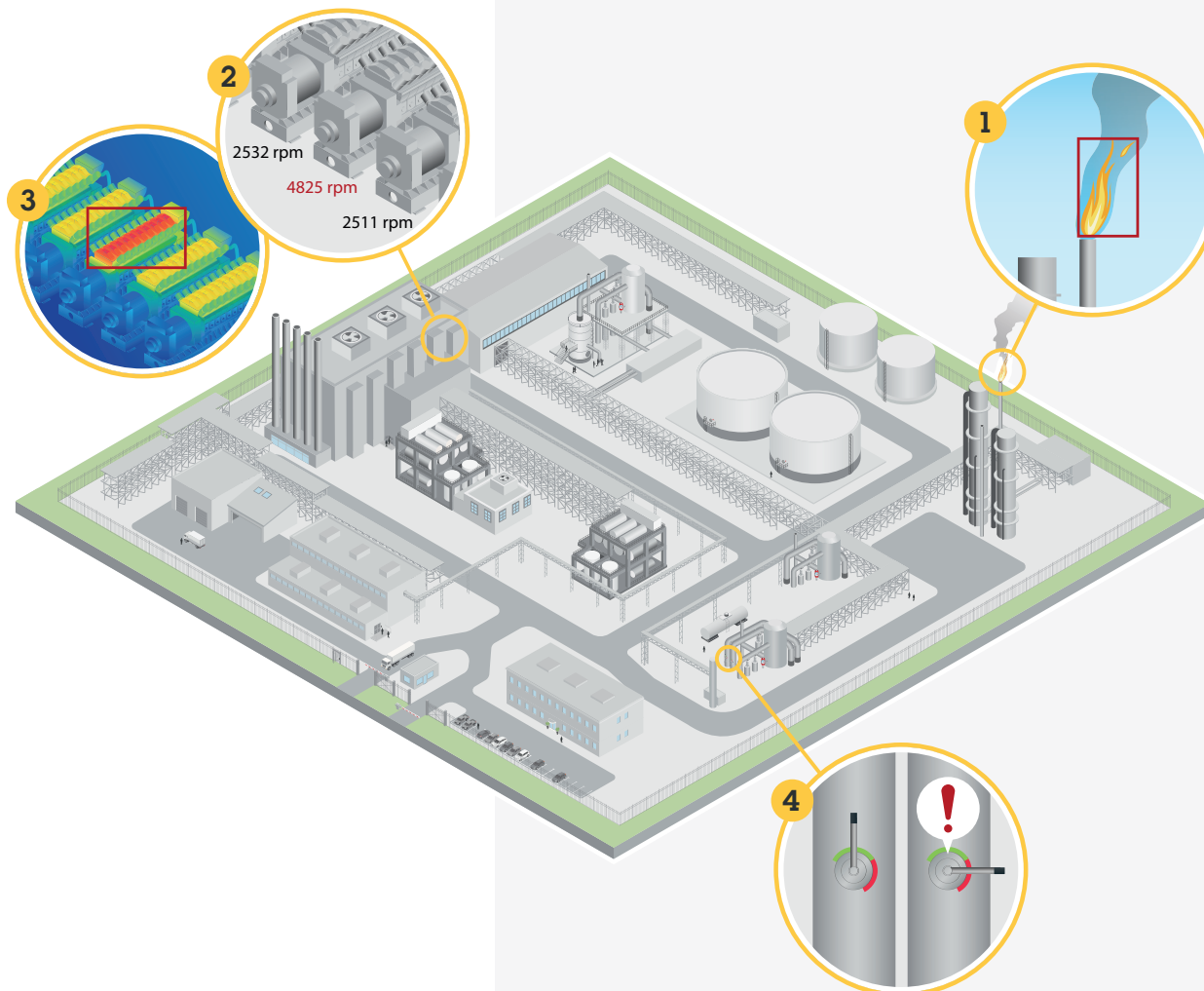
推奨ソリューションでは、サードパーティ社製のハードウェアとソフトウェアとの統合が必要になる場合があります。オープンプラットフォームとグローバルなパートナーネットワークというAxis独自のコンビネーションは、お客様の特定のニーズを満たすための部門の枠を超えた協力やソリューション開発をサポートします。

生産性の最適化

Axisの防爆カメラは、最大限の運用性を維持するのに役立ちます。AxisとAxisパートナーのテクノロジーは、より多くの優れたデータ収集を可能にし、ディープラーニングに基づく分析をカメラで直接実行することで、メンテナンスの予測を支援します。これにより、運用パフォーマンスの最適化を実現し、重要な設備やプロセスの稼働率を最大限に高めることができます。

運用効率

- 1 煙検知用の可視光カメラと炎検知用のサーマルカメラで炎を監視することで、廃ガスの処理を監視し、工場全体のパフォーマンスを継続的に把握することができます。
- 2 既存のセンサーやシステムとの統合が可能なAI搭載カメラを使用して、高度なデータドリブン型のセンサーネットワークを構築することで、理解と認識を深めることができます。
- 3 配管や設備の過熱と温度変化を監視し、予知保全を可能にします。
- 4 インシデントアラートを視覚的に確認することで、プロセスや工場のシャットダウン、不要なサービス要員の配置を回避できます。



推奨ソリューションでは、サードパーティ製のハードウェアとソフトウェアとの統合が必要になる場合があります。オープンプラットフォームとグローバルなパートナーネットワークというAxis独自のコンビネーションは、お客様の特定のニーズを満たすための部門の枠を超えた協力やソリューション開発をサポートします。

防爆カメラAxis基準

Axisの防爆カメラは、過酷な工業条件下にある危険区域での使用を目的として設計されており、厳密な試験を経て承認されています。

フィットする設計

Axisの防爆カメラのデザインは、他のカメラのものとは一線を画し、危険区域内の特定のゾーンや区分に適合するよう最適化されています。Axisでは、カメラをエンクロージャーに合わせるのではなく、カメラにフィットするエンクロージャーを開発しています。これにより、危険な環境に最適なカメラの提供に注力することが可能になります。Axisの防爆カメラは、CPUから最終的な認定製品に至るまで、すべて自社で設計されているため、保護手段によって機能が制限されることはありません。

すべての市場向けに認定済み

Axisでは、極寒の気候から砂漠気候まで、世界中のあらゆる場所で使用できるよう設計・認定された防爆カメラのポートフォリオを提供しており、1つの製品番号で、あらゆる電源やネットワークの接続性にも対応します。

このシンプルさにより、リードタイムの短縮と世界中での可用性、多国籍企業での柔軟な展開を実現しています。

あらゆるニーズに対応するカメラ

Axisでは、あらゆる環境や用途に対応する、幅広い防爆カメラとアクセサリの製品ラインナップを取り揃えています。固定カメラは、プロセス監視に最適です。PTZカメラは、視界を遮るものがない全方向の視野を提供します。マルチセンサーカメラは、状況認識力を提供します。また、サーマルカメラは、可視スペクトルを超えて見ることのできる能力を備えています。いずれも、幅広い分析機能とデータドリブン機能の使用が可能です。



Zone/Division 2専用設計されたカメラ

Axisのポートフォリオは、Zone/Division 1用カメラだけでなく、Zone/Division 2用に特別に設計され、認定されたカメラで構成されています。これらの場所では、ステンレススチール製のエンクロージャーを必要としないため、すべての要件を満たした上でより小型かつ軽量の設計が可能になります。



Axisの防爆カメラを 選ぶ理由

高度な機能とテクノロジー

- ▶ オープンな業界標準に基づいて開発されたAxisの防爆カメラは、柔軟性と拡張性に優れ、容易に統合できます。
- ▶ サードパーティ社製の分析機能の使用を可能にするACAP (AXIS Camera Application Platform) により、カメラの機能を拡張し、特定の環境のニーズに対応することができます。
- ▶ 画像をキャプチャーして生データをリアルタイムに処理するエッジに、ディープラーニング機能が組み込まれています。
- ▶ さまざまなタイプのサイバー攻撃に対抗し、脆弱性に効果的に対処するとともに、システムへの不正アクセスを防止するためのサイバーセキュリティ機能を内蔵しています。
- ▶ Axis Zipstreamテクノロジーは、帯域幅とストレージの要件を低減しながら、必要とされる現場検証用のあらゆる重要な詳細画像を確保します。
- ▶ Axis Lightfinderテクノロジーは、暗闇に近い環境や低光量環境でも、動きによる映像のブレを最小限に抑えた高解像度のフルカラービデオを提供します。
- ▶ 電子動体ブレ補正機能 (EIS) により、重機やプロセスなどで振動が発生する危険区域でも、鮮明で正確な画像を得ることができます。
- ▶ 設置や使用が容易なだけでなく、必要な電源オプションやネットワークの接続性をすべて備えているため、外部電源やジャンクションボックスが不要です。

場所を問わず、危険区域を常に最適化

Axisは、よりスマートで安全な世界を目指して革新を続けています。当然のことながら、このビジョンには、危険区域を持つお客様が日常業務で直面する多くの課題への対応も含まれています。

だからこそ、Axisの製品には多くの重要な違いがあります。Axisの防爆カメラはすべて、高品質を実現するよう、チップセットからエンクロージャーまでAxisによって設計されており、最初からサイバーセキュリティが組み込まれています。また、Axisのソリューションは、最も広く使用されているビデオ管理システムとの互換性を備えています。さらに、Axisでは、グローバルな事業展開と広範なパートナーネットワークにより、優れたサポートと教育を提供しています。



サイバーセキュリティ

Axisの防爆カメラには、サイバー攻撃に対抗し、不正アクセスを防止するためのさまざまなサイバーセキュリティ機能が組み込まれています。署名付きファームウェアセキュアブートなど、Axisは常にサイバーセキュリティの層を追加し、脆弱性を特定して対処しています。Axisのサイバーセキュリティ戦略は、運用に対するデジタル攻撃のリスクを軽減するため、長期的かつ継続的に改善されています。



サポート

重要な業務が行われる投資費用の高い危険区域のソリューションは、最高品質の製品、サービス、サポートを提供するAxisにお任せください。Axisでは、5年間保証、事前交換ポリシー、業界で認められたトレーニングを提供しています。製品が販売終了になった後も、Axisは少なくともさらに6年間、ファームウェアのセキュリティアップデートを無料で提供し、お客様の投資を長期的に保護します。



広範なパートナーネットワーク

パートナーシップはAxisの中核であり、新しい機会の定義と形成に役立っています。他社との提携に取り組むAxisは、市場で最も統合されているカメラのブランドに成長しました。それぞれが独自の専門分野を持つパートナーの広範なグローバルネットワークとの連携により、当社のサービス全体の強化を図り、お客様に価値、知識、ソリューションを提供しています。

Axis Communicationsについて

Axisは、セキュリティとビジネスパフォーマンスを向上させるソリューションを生み出すことで、よりスマートでより安全な世界の実現を目指しています。ネットワークテクノロジー企業として、また業界をけん引するリーダーとして、Axisは映像監視、アクセスコントロール、インターコム、音声システムなどに関連するソリューションを提供しています。これらのソリューションは、インテリジェントアプリケーションによって強化され、質の高いトレーニングによってサポートされています。

Axisは50ヶ国以上に4,000人を超える熱意にあふれた従業員を擁し、世界中のテクノロジーパートナーやシステムインテグレーションパートナーと連携することで、カスタマーソリューションをお届けしています。Axisは1984年に創業し、本社はスウェーデン・ルンドにあります。